

<報道発表資料>

カテゴリー:お知らせ

令和4年8月8日

都道府県初となるサステナビリティボンド
「埼玉県ESG債」を発行します！

埼玉県では、SDGsの取組に対する理解促進や県債の投資家層拡大を図るため、「埼玉県ESG債」（サステナビリティボンド）を発行します。

なお、サステナビリティボンドの発行は、都道府県では初の取組となります。

1 サステナビリティボンドとは

調達資金の全額が環境問題の解決を目指すグリーンプロジェクト、社会課題の解決を目指すソーシャルプロジェクトの双方に充てられる債券です。

サステナビリティボンド

グリーンプロジェクト
(環境問題の解決)

ソーシャルプロジェクト
(社会的課題の解決)

2 発行概要

埼玉県ESG債	
年限	10年(満期一括償還)
発行額	150億円
発行時期	最速9月
主幹事証券会社	野村証券株式会社 三菱UFJモルガン・スタンレー株式会社 みずほ証券株式会社

※主幹事証券会社：引受・販売など起債運営全般を取りまとめるものとして、県が指定した者

3 令和4年度の主な充当予定事業

(1) グリーンプロジェクト

分類	事業内容
治水・治山対策の推進	<ul style="list-style-type: none">埼玉版流域治水対策の推進治山対策の推進 等
みどりの保全と創出	<ul style="list-style-type: none">身近な緑の保全森林の循環利用促進
林業の生産性向上と県産木材の利用拡大	<ul style="list-style-type: none">森林・林業基盤の整備

(2) ソーシャルプロジェクト

分類	事業内容
大地震に備えたまちづくり	<ul style="list-style-type: none">県立学校施設の耐震化橋りょうの耐震補強・更新 等
児童虐待の防止・社会的養育の支援	<ul style="list-style-type: none">児童相談所の整備・機能強化
多様なニーズに対応した教育の推進	<ul style="list-style-type: none">特別支援学校の整備

4 フレームワーク（発行方針）

埼玉県ESG債の発行に当たり、調達資金の使途、充当事業の選定プロセス、調達資金の管理などについてフレームワークを策定し、県ホームページで公表しています。

なお、このフレームワークは、第三者機関である株式会社日本格付研究所により、国際資本市場協会（ICMA）が公表している「サステナビリティボンドガイドライン2021」などとの適合性について、最上位の評価「SU1(F)」を受けています。

【フレームワーク掲載ページ（県HP）】

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0103/esgsaihakkou.html>